

# 安全パトロール

安衛委 No118  
平成23年10月16日  
安全衛生推進委員会

## 安全パトロール実施

全国労働衛生週間にちなみまして、八日（土）に安全衛生パトロールを実施いたしました。

社長および安全衛生推進委員が、道路橋りょう整備（芦沢）、地域

活力基盤創造、道路橋りょう整備（上移）、市町村合併支援助道路整備（今泉）、中原1号線道路改良

市町村合併支援助道路整備（下大越）、入ノ作1号線道路改良、湯田線道路改良、久保田団地屋上防水工事の安全管理状況をパトロールしました。

各現場とも改善事項はありませんでしたが、引き続き安全管理に努めて下さいとのことでした。



十月二十日（木）に県中建設事務所及び郡山労働基準監督署の合同安全パトロールが実施されますから、工事概要、本日の作業内容、安全対策指示事項、各種資格者証の提示が出来るように準備をしておいて下さい。

## 交通事故防止

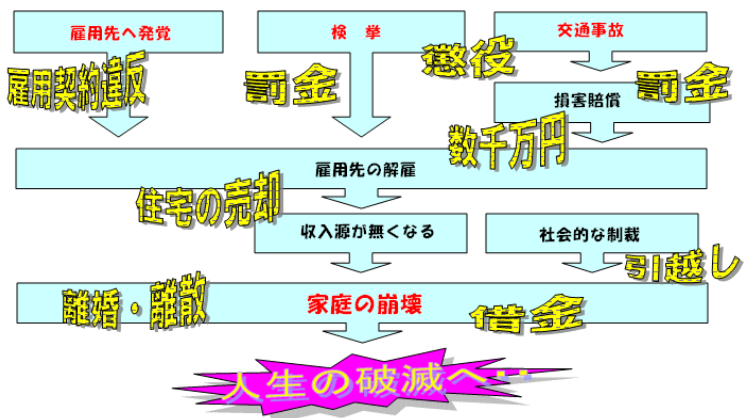
だんだん日暮れの時間が早くなり、帰宅する時間と重なるなど交通事故が多発する時期になってきます。夕暮れから夜間の歩行者等の被害事故を防ぐには、いかにして歩行者・自転車等を早く発見すかをもっとも重要です。

夜間は、原則上向きライト走行で確実な切り替えを徹底し、歩行者の早期発見に努めなければなりません。ライトの届く範囲しか視認出来ない



ときは、速度を控えて人影が見えたり人かもしれないと思ったら減速してください。

## 飲酒運転をするとその結果は・・・



## 飲酒運転防止

少しぐらい飲んでも大丈夫という認識の甘さから、飲酒運転を行い、とり

かえしのつかない事故を起こしてしまう人が後を絶ちません。車は便利なものですが、一歩間違えれば殺人機械に変わってしまいます。飲酒運転を起こす人というのは根拠のない自信をもっているのです。「自分だけは大丈夫」という根拠のない自信が、相手の人生そして、自分の人生全てを台無しにしてしまいます。

## 病気の初期症状は「だるさ」

「だるい」「疲れる」それだけで病気を疑うのは大げさかもしれませんが、しかし、多くの病気の初期症状は「だるさ」から始まっていることも否定できません。「疲れがたまっているだるさ」と

安易に放置しておく、手遅れになる場合もあります。家庭医学からの抜き書きですが参考にして頂けたらと思います。「だるさ」から発見される病気

### 一．貧血

かなりひどくなるまで他の貧血らしい症状（めまい、頭痛、しびれ、どうきがでてこない場合があります。

### 二．糖尿病

軽症の場合、時折のだるさ程度で、気づきにくいことがあります。

### 三．急性肝炎

普通、風邪のような症状から黄疸をおこします。

### 四．慢性の肝臓病

以前、急性の肝炎にかかったり、検査で肝機能が悪かった人、日頃酒を飲む人が、長年の間に肝臓をいためると、やがてだるさを感じるようになります。

その他に、肺結核、白血病、甲状腺の病気、慢性腎炎、ホルモンの病気、がん等があります。なにかいつもと違うなど感じたら病院で検査を受けてみて下さい